

壬生野地域まちづくり協議会
〒519-1424 伊賀市川東 4539 番地の 4
壬生野地区市民センター内
Tel : (45)8900 ・ Fax : (45)8901
E-mail : tokimeki@ict.ne.jp
URL : http://www.mibuno.net



希望ヶ丘区グラウンドゴルフ同好会の大会開催 (河野 寛)

平成31年4月27日(土) 13:00～希望ヶ丘野球グラウンドにおいて第5回希望ヶ丘区グラウンドゴルフ同好会の年1回の大会が行われました。当日は、風が強くて肌寒い日でしたが、会員22名で4班に分かれて12ホールの2ゲーム合計で戦って結果、優勝者は、久保田さん、準優勝は、上林さん、第3位に寺門さんでした。3人には、トロフィーと賞品が、代表の河野 寛さんより渡され、ブービー賞や全員に参加賞もいただきました。その後、15:30～希望ヶ丘生きがいセンターにおいて、懇親会も開催され区長の杉森則彦さん代理区長の山内 聡さんも来ていただきカラオケなどで大いに盛り上がり、今年も会員の絆を深める事が出来ました。



いが地名考 西之沢編の記事の紹介 (投稿者：事務局)

平成31年4月29日(祝)の読売新聞社 伊賀版の紙面に壬生野小学校校長で伊賀の國地名研究会 辻 喜嗣さんの記事が、掲載されていました。壬生野地域の地名の生い立ちとして、記事の内容を掲載させていただきます。

【記事内容の抜粋】

西の沢という地名が最初に文書に出たのは、先行研究によると、1751年(宝暦元年)の「宗国史」で、「伊賀の国阿拝郷河合庄西之澤村」と記されているという。集落の南西に川やため池などが多く、水に囲まれ、豊かな田畑が広がる地区で、河岸段丘による高低差もあるために「西の沢」という地名になったのではないかという想像が成り立つ。さらには、広く大きな沢であったのかもしれない。

人間が生活するためには、水が欠かせない。この一帯は、伏流水や地下水も豊富で、米作りに適した場所である。ここには各時代の遺跡が残っていて、古く、縄文時代のものと推測される石斧や、横穴式の古墳も出土している。このように歴史上の文化財を多く残していることから、住みやすい集落だったことがわかる。しかし、この村にも1943年(昭和18年)3月15日に起きた「西の沢大火」があり、当地の法雲寺にも燃え移り、21戸50棟が全焼したお話も聞きました。



新聞記事引用

第32回余野公園つつじ祭 開催

(事務局)

令和元年5月12日(日)鈴鹿国定公園の特別地域に指定されている余野公園にて、第32回余野公園つつじ祭が開催されました。今年は、天候にも恵まれ、つつじも5分から7分咲きと大変綺麗な環境の下、開催されました。余野公園保勝会関係者の皆様方、大変ご苦労様でした。

オープニングは、都美恵太鼓から始まり、セレモニーでは、大森副市長の挨拶や県議会・市議会議員並びに各関係機関代表者様の紹介等が、行われました。会場周辺には、模擬店も多数出店しており、大いに楽しんでいました。来年以降も続けてほしいですね。



川東老人クラブ天寿会

(投稿者：三根秀男氏)

令和元年5月16日(木)川東老人クラブ天寿会の役員さんで、県道周辺の花壇の整備を行いました。

初夏の花々に入れ替え、街道に安らぎを施して頂きました。車を運転される方や通学の児童の方も交通安全に注意しましょう。



川東老人クラブ天寿会世代間交流活動

(投稿者：三根秀男氏)

令和元年5月21日(火)(当初20日予定の雨天順延)午前10時30分より壬生野小学校1、2年生約57名・教師校長ほか4名と川東老人クラブ天寿会役員10名で小学校敷地内畑で、さつまいもの苗を移植しました。雨あがりの地で生え付が良い時期でした。10月の収穫が楽しみです。



【お知らせ】

壬生野地域では、山畑区運動会(6月2日予定)、川東区若葉まつり(6月9日予定)まちづくり協議会では、壬生野小学校と教育文化部会、役員との西之澤地区ノハナショウブ観賞会(6月13日予定)、健康福祉部会主催のあじさいウォーキング(6月29日予定)が、予定されています。

— 広報誌投稿へのご協力をお願いします。 —



◇◇◇◇ ご意見・お問い合わせ・投稿は、下記までお寄せ下さい。 ◇◇◇◇
壬生野地域まちづくり協議会 広報誌事務局 TEL: 45-8900